

平成27年度 校区外部評価

自己評価表（最終まとめ）

最終2月

品川区立東海中学校

【学校評価表の作成および評価に当たっての留意事項】

○各学校では、それぞれの項目ごとに「本校の基本的な考え方」を記入してください。各学校で評価指標を設定してください。その際は、各学校の重点的な取組と関連させて評価指標を設定をしてください。なお、必要に応じて行を増やしていただいてもかまいません。

○校区外部評価委員による外部評価委員会が開催される前に、学校は、自己評価結果（取り組みの状況や変化等）について、必ず説明をしてください。

（校区外部評価委員は、その説明と実際に自分が見た学校の状況等により、評価します。）

【校区外部評価委員の皆様へ】

☆評価をする際には、実際に授業等を見た内容だけでなく、学校が説明した内容、聞き取った内容も十分に参考にしてください。従いまして、評価のために必要と思われる情報や資料につきましては、遠慮なく学校に御請求くださいますようお願いいたします。

評価項目1 基礎学力の定着

本校の基本的な考え方 (特に身に付けさせたい力、重点的な実践内容など)	(1)本校の学力向上に関する基本的なとらえ方 東海グループでは、目指す生徒像を「自信をもち、将来像を語れる子」と定め、小中連携して共通実践します。学習は基礎学力を重視し、中学校卒業後に「自分の未来は自分の力で切り拓く」力がつくように、各教科・領域での学習指導を進めます。知識理解、思考判断、多角的な視野、各教科特有の技能など様々な観点で求められる力を、基礎学力とします。 5教科に偏らず、実技教科の力や、自ら課題を設定し解決する力も学力ととらえています。		
	(2)そのための今年度の基本方針 ①学習規律を確立させ、学ぶ基礎をつくります。 ②「意欲」「興味」「関心」の高揚を図り、自ら学ぶ姿勢を築かせていきます。 ③図表写真、実物などを活用するとともに、体験的に学ぶ教材や題材を準備し、授業の工夫改善します。 ④ 音・美・保体・技術家庭等実技教科を重視します。 ⑤日常生活と教科学習を関連させ、理解の深化を図っていきます。 ⑥個に応じた指導を充実させながら基礎基本の定着を図ります。 ⑦理解の早い生徒の力を発展的に伸ばしていく工夫をします。 ⑧衝撃の導入、劇的な展開、納得の終結を指導案にもりこみ、魅力的な授業を試みます。		

評価指標 (成果指標)	12月自己評価		校区外部評価委員による評価(お願いします)		学校から	
	評価	評定についてのコメント	自己評価についてのコメント		校区外部評価についての 教職員の意見	校長の態度表明
① 生徒は、学習の心構えができてきている。(雰囲気・準備など)	B	教師の共通実践で大半の生徒の意識は高まっている。 ①の共通実践の成果はある。	・上級生と下級生で多少の異なりがあるようです。年々成果が上がっている。 ・以前に比べ、授業中教科書等を取りに席を外す生徒が少なくなった。 ・授業が始まる前に教科書やノートが準備されていない生徒がよく見受けられる。(学習の心構え)各教科で、授業への導入を工夫すると、生徒の取り組み方も違ってくるのではないのでしょうか。(評価B)		多くの教員が休み時間に教室に残り、準備用意をしながら生徒の様子を見届けていることが成果として出たと考える。	授業準備や忘れ物等に指導の重点を置くようにする。
② 授業中生徒は、教員や生徒と適切な言動、態度でやりとりしている。(単語や挙手だけの応答になっていないか)	B	常に緊張感がある方がよいか、活気のある授業がよいか教師の力量が問われる。	・時間中活気のある授業がよい。 ・氏名された生徒の答えが聞こえない時は、注意してほしい。 ・教師の指導力、力量に違いがあるのは当然ですが、指導力のある教師の授業は、生き生きしている。学期に一度くらいは、研究授業を実践し授業力を高めることができればよいですね。 これからは若い先生が多くなるので、(もちろん若い先生方の中でも生徒が生き生きとしている授業もあります。)ベテランの先生の模範授業を参考に、お互いに高め合うことも必要ではないのでしょうか。(評価B)		他の授業を見て学ぶ余裕がない。しかし向上心は持ち続けている教師が多い。	若手教師が幅広い対応、生徒把握できるよう熟練教師との授業交流を進める。

③ 図表等教材、題材を有効活用し効果的な学習が展開している。	B	活用している教科もあれば(音楽)十分でない教科もある。ICTは遅れている。	・外部から見るとよい方に見える。 ・この成果目標は各教科の特性があるので一概に評価することは難しいと思います。教科書を教えるのか、教科書で教えるのか。教科書を教材の一部として指導していると必然的に様々な資料や教材を使用して生徒へ関心・興味をもたせ、理解を深める授業構成をしていると思います。(評価B) ICTの活用に関しては、城南第二小学校のように全クラスに備え付けていなければならぬと思います。(行政側の課題)	行政に何とかしてもらいたいが、資料を拡大したりして工夫している。	はやくICTを整備配置するよう教育委員会に具申する
④ 単元の漢字テストで毎回とも80%の正答を達成させる。	B	できてない時もあるが力は付いてきている。	・80%に至らない生徒の指導はどのような方策を講じているのでしょうか。今学期の全体の生徒の漢字達成率がわかりませんので評価は保留します。	放課後は生徒の別の活動が多いため、補習の時間がとれない。一斉指導の限界を感じる。	他教科の教師とも課題を共有し、対策する。
⑤ 学級は授業規律が整っている。	B	①寝ない②姿勢を正す③話をよく聞くは少しずつ良くなっている。	・教科によって異なる。 ・先生の声が後ろまで充分聞こえる。生徒の態度がよい。 ・要点が十分伝わる説明がよい。 ・各教科によっては授業規律がよくできている教科もあります。授業規律を評価する場合、どの程度クリアしていればAなのかBなのか。それが全体的にどの程度であればよいのか。大まかな基準があるとよいと思います。(評価B)	継続して努力します。	規律は全教員共通で実践し、形成されつつある。今後は学習意欲喚起を推進します。
⑥ 多様な生徒に基礎が身につく授業の工夫がある。	B	「反復し工夫している」と「工夫が足りない」と、両方の意見がある。	・先生方の自己評価と同じ見方です。	できるだけ工夫します。	各教科の工夫を促す。理科・技術は実物拡大機をうまく使っている。国語は、毎時間5分漢字小テストを実施。

自己A=よく当てはまる B=概ね当てはまる C=どちらかというと当てはまらない D=当てはまらない

評価項目2 社会性・人間性の育成

本校の基本的な考え方 <small>(特に身に付けさせたい力、重点的な実践内容など)</small>				
・時と場をわきまえた態度、行動、礼儀、言葉づかいのできる生徒の育成 ・心のよい生徒の育成 (思いやりの心・うそをつかない心・骨身惜しまず活動する心)				
評価指標 (取組指標)	自己評価		校区外部評価委員による評価	学校から
	評価	評定についてのコメント	自己評価についてのコメント	校区外部評価についての教職員の意見 校長の態度表明
① 各学年は、市民科の授業を計画的に実施している。	A	計画的に実施している。効果についてはまだわからない。	・市民科を生徒も先生も理解しているか、外部評価委員にはわからなかった。 ・当初の計画通りに実施している。 ・市民科の授業は必要である。	教師は市民科について研修している。 計画的に継続して実施する。教師にはねらいを自覚させる。

<p>② 教師は、あいさつや礼儀、時と場に応じた態度行動、礼儀、言葉遣いを適切に指導している。</p>	A	<p>校内では教師に生徒がよく挨拶する。来客や地域に出てはどうか分からない。</p>	<p>・校内ではよく挨拶をしている。 ・時々私が生徒に質問した時の言葉遣いが丁寧です。 ・休み時間の生徒の会話を耳にすると、話し言葉が乱暴である。友達どうしの気安さからかと思うが疑問を感じる場合がありますが、話しかけると普通に対応してくれます。 以前の東海中の生徒と比較すると、廊下ですれ違うときなど、よく挨拶ができるようになったと感じています(評価A) ・地域では知り合い以外はいいさつがない。</p>	<p>職場訪問、職場体験、地域ボランティア、校外学習の時など実践している。</p>	<p>形から入るが、次には心がともなうように粘り強く指導する。</p>
<p>③ 生徒は市民科で学んだことをもとに適切な行動や活動をやるうとしている。</p>	B	<p>特に特別活動、学校行事、学年、学級活動に積極的である。</p>	<p>・これだけですと(自己評価)市民科で何を学んだのか、その内容が特別活動、学校行事等でどのように生かされたのか、具体的事例があるとよいですね。</p>	<p>個別に市民科の記録に残しています。</p>	<p>生徒の自主性、主体性を生かすことを継続する。</p>
<p>④ 教師は生徒の心に迫る指導をしている</p>	B	<p>熱い想いのある教師が多い。心に迫っている。</p>	<p>・先生が市民科の大切さを生徒と一緒に学ぶべきだと思う。 ・熱意と根気で指導してください。 ・毎時間の授業観察をしているわけではないので、授業参観時の様子で判断をします。(心に迫る授業をしている先生の授業はいつまでも参観したいと感じています。大方の先生は熱心に指導していると感じています。</p>	<p>一生懸命やっています。</p>	<p>学校の特色でもあるので、続けます。</p>
<p>⑤ 「思いやりの心」「うそをつかない心」「骨身惜しまず活動する心」が生徒に理解されている。</p>	A	<p>理解していない生徒もいる。ボランティアに積極的な生徒が多い。</p>	<p>・人として大切なことだと思います。大切に育てていきたいものです。 ・難しい設問だと思います。「心情的」なことを判断するのは一人ひとりの個性があります。「おもいやり」「嘘をつかない」「骨身を惜しまず活動する心」これを理解しない、できない生徒がいること自体問題だと思います。 ・ボランティアに生徒は積極的。先生方も生徒を引率し指導して地域では助かっている。</p>	<p>・理解と実践とは別。今できていないなくても、何10年後に生きるかもしれません。実践の成果は、長い期間待たないと現れない場合もある。</p>	<p>粘り強く継続して指導するように、先生たちにも強く指示します。</p>

自己A=よく当てはまる B=概ね当てはまる C=どちらかというと当てはまらない D=当てはまらない

評価項目3 小中一貫教育の推進

評価指標 (取組指標)		自己評価		校区外部評価委員による評価		学校から	
		評価	評定についてのコメント	自己評価についてのコメント		校区外部評価についての教職員の意見	校長の態度表明
本校の基本的な考え方 <small>(重点的な取組内容など)</small> 東海グループとして、分離型一貫校の特色を活かし、持続可能な小中一貫の教育活動を進める。							
①	教師は、小中一貫教育の意義を十分踏まえた指導をしている。	B	やっけていて成果もある。ゴールが見えない。	・小中一貫教育の意義を先生、保護者の方々が理解するのが難しい。小中の生徒先生が9年間で学ぶ意味を再確認することが大切。 ・一貫校でないので御苦労が多いと思います。 ・学校によって人気度や温度差が感じられる。		小学校からの情報があると助かる。良さをさらに伸ばすことができた。	小中一貫に終わりはない。交流の意識を教師に継続させる。
②	7年生の指導に小中連携指導が活かしている。	B	小中教員の交流が役に立つ。当たり前のように浸透している。成果が見えづらい。	・7年生の指導に小中教員の交流は必要。		生活指導基準が共通認識されている。	重点化している。
③	小中の教師が相互に交流し、意思の疎通が円滑になっている。	B	東海Gの教科部会などが有効。	①②③ 小中一貫の意義を十分踏まえた指導をしているかどうか。各教師に聞いてみなければわかりません。教師の自己評価から伺い知ることができたのは、施設分離型の小中一貫校としての存在は理解していると思います。「ゴールが見えない」「成果が見えづらい」等の意見がでることは、もう一度持続可能な小中一貫校の目指すことは何なのかを校内で議論してはいかがですか。毎年的人事異動で人が変わるので、よい機会ではないでしょうか。		今年度は実践が円滑だった。	持続可能な小中連携、そして東海Gとしての重点化を図った連携を教師が意識して指導していく。そのことをどのように活動に反映するか、東海G推進委員会で検討し、各学校での意見交換を通じて、共通理解をしたい。ねらうところは学力の向上もそうだが、同時に豊かな心の育成。

自己A=よく当てはまる B=概ね当てはまる C=どちらかという当てはまらない D=当てはまらない

評価項目4 保護者・地域との連携

評価指標 (取組指標)		自己評価		校区外部評価委員による評価		学校から	
		評価	評定についてのコメント	自己評価についてのコメント		校区外部評価についての教職員の意見	校長の態度表明
本校の基本的な考え方 <small>(重点的な取組内容など)</small> ・プラン21に基づき、開かれた学校を目指す。 ・保護者・地域との信頼関係を深め、生徒の健全育成を目指す。							
①	学校は、保護者・地域に対して積極的に関わったり情報発信したりしている。	A	ボランティアへの教員参加、HPの改善等意識高まっている。	・学校からの全面的な協力は嬉しいです。 ・地区委員会行事など積極的に参加している。学校だよりで情報を発信している。		事前参加予備調査が効果的である。	継続する。

<p>② 学校は、保護者・地域の声を聴き、協力して教育を進めている。(PTA活動、地域の祭り、福栄会祭りへの参加など)</p>	<p>A</p>	<p>自主的にボランティアに参加する生徒が増えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行事に協力する先生生徒に会いますが、手伝いの生徒も大いに楽しんでいただきたいと思います。 ・地域のことを知ろうとする行事に生徒と一緒に参加し、交流して喜ばれている。 	<p>自然に参加生徒が増えている</p>	<p>ボランティアの参加等を通じて、生徒および教員の意識を高める。</p>
<p>③ 学校の中に、授業など外部の人材等を生かした教育活動を行っている。</p>	<p>A</p>	<p>地域の方の講演、JICA、租税教室など。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①②③の自己評価に準じます。ボランティアに参加する生徒が増えたことは喜ばしいことです。地域の人材活用もよくやっていると思います。(①②③評価A) ・地域の方の講演等は続けてほしい。 	<p>今年度のまちづくりの方の講演については、ねらいをしっかりと事前に伝えておくべきだった。</p>	<p>地域のゲストティーチャーによる授業を継続する。</p>

自己A=よく当てはまる B=概ね当てはまる C=どちらかというと当てはまらない D=当てはまらない

評価項目5 環境整備・美化

本校の基本的な考え方 <small>(重点的な取組内容など)</small>		・教職員自ら校舎内外の整理整頓に努めるとともに、校舎・教室や教材・教具を大切にすることを育てる。 ・美しい環境づくりや清掃活動の大切さを生徒に学ばせる。				
評価指標 (取組指標)	自己評価		校区外部評価委員による評価		学校から	
	評価	評定についてのコメント	自己評価についてのコメント		校区外部評価についての教職員の意見	校長の態度表明
①	A	努めている。	避難訓練、防災訓練、安全指導によく努めていると思います。(評価A)		避難訓練は年間を通じてよくできた。しかし実際の災害の時はどうか・・・	安全を維持する。
②	A	各担任工夫している。	・教室の後ろの生徒個人使用の棚が整理されていて気持ち良い。 ・トイレ、玄関、廊下等は参観時はきれいになっています。教室のロッカーの荷物の収納が乱雑なクラスがあります。掲示物はよく掲示されています。 ・工夫努力する様子、清掃もしっかりやっている。		物理的に入らない。教室の環境を整備する。特に生徒が整理しやすい収納を用意すべき。大きい教室がほしい。	厳しい先生も優しい先生も誰でも環境づくりに重点を置いて実践する。
③	B	美化コンクール、クリーンレンジャー3など。美化意識は高い。	・学校全体が明るく感じられる。美化意識を生徒が持っているかはわからない。学校の外はあまり美しいとは言えない。花をもっと多くしたら。 ・教室廊下トイレ等ゴミもなくきれいに使用されている。 ・美化コンクール、クリーンレンジャー3等の活動があることと、生徒の美化意識がないという課題は何か問題なのかを検討してみたいか。 ・ふき掃除等環境美化に努めている。		美化意識は高いと思う	生徒の美化意識の高揚を工夫する。学年学級の取組をつくり、日々の教室環境から見直す。

自己A=よく当てはまる B=概ね当てはまる C=どちらかという当てはまらない D=当てはまらない

評価項目6 いじめ防止に関する取組み

本校の基本的な考え方		・休み時間、家庭訪問、放課後の活動、給食時間等の巡回、相談を通していじめ等の早期発見、早期対応に努める。 ・市民科による心の教育に力を入れるなど、全活動を通じた温かな学級づくりを目指す。 ・11月には昨年同様、NHK100万人の行動宣言、いじめ0行動宣言活動を行う。				
評価指標 (取組指標)	自己評価		校区外部評価委員による評価		学校から	
	評価	評定についてのコメント	自己評価についてのコメント		校区外部評価についての教職員の意見	校長の態度表明
①	A	教師に未然防止の意識が高い。	・いじめ防止についてアンケートだけで十分だろうか。 ・①②③④いじめ問題に関して東海中学校の基本的な考え方に沿って、①から④が確実に実践されているあかしとされます。(教師の自己評価による)(評価A) いじめは早期発見が一番ですので、教師と生徒の日常の会話が欠かせない。		教師との会話を大切にすることで心身の余裕のある生活を送りたいです。	多角的な方法をとる。いじめ0行動宣言を基軸とする。

<p>未然防止のために、市民科を中心とした指導を展開している。</p>	A	<p>道徳と関連させ、温かな人間関係づくりを目指している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・組替え、学級編成の工夫が必要である。 ・市民科の授業はよいと思う。 	実践しています。	教師が計画的に日々努力する。
<p>日頃から、生徒が相談しやすい雰囲気はできている。いじめ0行動宣言の効果がみられる</p>	A	<p>相談に来やすくなっていると思う。いじめ0の成果はわからない。</p>	<p>些細なことでも本人にとっては重大であることがある。十分注意をお願いします</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先生との信頼感が必要で、そのことが芽生えてきたように感じる。 	いじめ0行動宣言の活動を中心に、いじめ防止の指導を年間通じて続けたい。	成果は見えづらいが、継続する。
<p>いじめに関する生徒の情報は、全教職員で共有できている。</p>	A	<p>生活指導部が機能している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・常に相談相手になれる先生の努力が必要である。 ・いじめ防止に関心をもつ生徒を中心に、先生と機能できると思う。 	いじめ防止には細心の注意を払っている。	どんな時も日々安心せず、感性鋭く続けていく。

自己 A=よく当てはまる B=概ね当てはまる C=どちらかというと当てはまらない D=当てはまらない

評価項目7 学校独自の特色ある教育活動

評価指標 (取組指標)	自己評価		校区外部評価委員による評価	学校から	
	評価	評定についてのコメント	自己評価についてのコメント	校区外部評価についての教職員の意見	校長の態度表明
本校の基本的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 活動を通じてリーダーシップ、フォロアーシップを育成する。 礼法指導、ふき掃除などの実践から心を育て、美化、奉仕の意識を高める。 ボランティア活動の参加意識を高める。 				
① 運動会や音楽祭等の生徒主体の行事を通して、リーダーシップとフォロアーシップを育み、チームワークのすばらしさを学ばせている。	A	生徒の実行委員会が運営し、リーダーの育成を目指している。	<ul style="list-style-type: none"> 運動会など自主的に運営よくできている。 運動会・音楽祭が楽しみです。 リーダーシップが十分発揮されています。 運動会、音楽祭、生徒会活動において、運営主体生徒中心の活動となっていることがよくあらわれていた。(評価A) 生徒は一生懸命取り組んでいた。 	続けていきたい。	自主性・主体性の育成は東海中の命であるので、継続していく。
② 子どもたちに、地域行事への関わりをもたせ、地域に根ざしたボランティア活動を積極的に推進している。	A	生徒がボランティアを身近に感じるようになった。	<ul style="list-style-type: none"> むかしからの下町の空気で地域とのつながりがあり、祭礼等行事の参加がよい。 プログラムが個性あって楽しい。 地域行事に多くの生徒が手伝いで参加している。 クリーンレンジャー、地域行事への参加等学校全体で取り組んでいる様子がわかります。それらのことが、生徒のボランティア意識の醸成に役立っていると感じます。(評価A) ボランティアに楽しく取り組んでいる姿が見られる。 	生徒の地域への参加意識が少しずつ変わってきている。	ボランティア活動が、災害時の中学生の地域支援の基盤になると確信している。
③ 各学年で実施する宿泊行事については、段階を踏みながら生徒の主体性を伸ばし、成就感を高めさせている。	A	教師がねらいをもっと共有する必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の主体性がよく出ている。 宿泊行事事後の報告掲示物からは、よく調べ、主体的に活動している様子がうかがえる。 宿泊行事は、普段と違う面がみられるので、教師が生徒の様子を共有するとよい。 	ねらいを大切にしたい。	指導者で、ねらいの共有・確認を徹底する。校長がねらいを明確に示す。
④ 本校の伝統的取り組みである「生徒による礼法指導」や「ふき掃除」を継承し、我慢する力と学校を美しくする心を身につけさせている。	A	集中して取り組めていない。よき伝統となっている。意見が分かれる。	<ul style="list-style-type: none"> 特別に悪いところはない。 東海中の「礼法指導」「ふき掃除」は学校独自の伝統的な素晴らしい活動である。「集中して取り組めていない」という自己評価もあるので伝統がマンネリにならないようにとよいですね。(評価A) 家ではしないふき掃除も、学校をきれいにする目標にもなる。 	ふき掃除の位置づけと、指導の重点が難しい。	東海中の良さを継続する。

<p>英語検定・漢字検定・数学検定・パソコン検定等の資格取得に向けたはたらきかけを行い、チャレンジ精神を養っている。</p>	<p>A</p>	<p>生徒の意識が高まっている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・他校よりよくできている。 ・どのような資格でも取得できれば自信がつく。 ・様々な検定に取り組み、資格取得によく取り組んでいると思われます。これらの活動は教師側の支えがあってこそできるものと思う。これら検定の成果を保護者、地域の方々PRしてみたいかですか。(評価A) ・チャレンジする意識が高まってよいと思う。 	<p>学習意欲向上の動機づけしたい。</p>	<p>学習意欲喚起につなげていく。</p>
--	----------	----------------------	--	------------------------	-----------------------

自己A=よく当てはまる B=概ね当てはまる C=どちらかというと当てはまらない D=当てはまらない

その他 お気付きの点を自由にお書きください。

【その他、自由意見】

評価員として、学校評価を行うことが難しいと毎年考えます。授業参観、学校行事等で学校を訪問するとき、短期間、短時間で生徒の様子、教師の教育活動を十分に評価するには、材料が少ないので、教師側の自己評価を参考にしながら評価を考えています。できれば各教育活動において生徒、保護者のアンケート等を行うと(城南第二小学校のようなアンケート)評価する材料が増え、より正確な評価につながると思います。いかがでしょうか。

東海中学校の基本方針(①から⑧)がどのような成果が得られたのか、課題はどのようなことなのか。改善点はどうすればよいのか等調査する。(全体像がわかる数値化、グラフで示されるとわかりやすい。)例えば、⑧衝撃の導入、劇的な展開、納得の終結を指導案に盛り込み、魅力的な授業を試みた教育活動の結果、生徒の変化、変容がどうであったか。学校独自の検定資格試験の結果がどうであったか。

【校長表明】

次年度努力します。成果を検証する部署が設定できないことが課題です。熟練教師の人材育成が間に合わず、教務主任の負担が大きく改善しようと思えます。